

掛川お茶大使 & 日本茶インストラクター

吉岡亜衣加の お茶の間通信



掛川茶の風味豊かな緑茶リキュール お祝いの場や贈り物にぴったりです

2021年の全国茶品評会にて農林水産大臣賞を受賞した掛川市の松下園さんが、このたび風味豊かな掛川茶をシャンパン風に仕上げたこのことでお話を伺いに行ってきました。

これまでお茶は、お酒や炭酸と相性があまり良くないとされていて、お茶に合うお酒を日本酒やブランデーなどなんと200種類以上を試すなどして、試行錯誤の末に完成。4年という長い年月がかかったそうです。

同園が営むTea Timeまるはさんに以前お客さんとしてお茶をしに行った際、こちらの開発をしているとお聞きして楽しみにしていたのですが、ついに完成と

いうことで私もとてもうれしいです。

商品は全3種類で、アルコール度数はいずれも8%とのこと。実物を間近で見せていただきましたが、グラスに注ぐと繊細な泡立ちが美しくうっとり。有機茶を原料とした、緑が鮮やかな「掛川深蒸し茶リキュール」、爽やかでどこかフルーティーな香りが特徴の「掛川和紅茶リキュール」、そして黄金色が輝く高品質の茶葉をせいたくに使用した「掛川茶PREMIUMリキュール」。それぞれに特徴があり、飲み比べやお祝い、パーティー、贈り物などにも良さそうですね。

「CHA NEW JAPAN」から通称「ちゃんばん」という親

しみやすいネーミングもあり、たくさんの方に愛されていく商品になりそうです。特別なひとときに、ちゃんばんで乾杯はいかがでしょう。



掛川茶をシャンパン風に仕上げた「ちゃんばん」が完成して私もうれしくなりました。松下さんと記念に♪



完成の発表会に私もお邪魔させていただきました。



「ちゃんばん」というネーミングが親しみやすく、たくさんの方に愛される商品になりそうです。



3種類の商品それぞれに特徴があって、飲み比べを試してみたいですね。